

	資料提供 令和8年6月26日
課名	健康危機管理課 (感染症・疾病管理センター)
担当者	東久保
電話(直通)	082-513-3068
(内線)	3068

～包括連携協定による取組～



## 三者連携で県民へ熱中症対策の呼びかけ

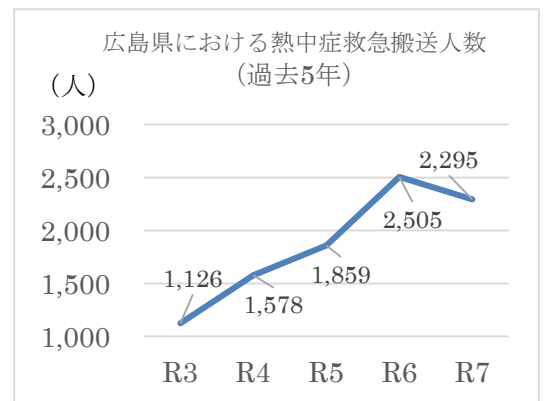


### 1 県内における熱中症の現状

令和7年5月から9月の県内における熱中症による救急搬送人数の累計は2,295人で、過去10年間で3番目に多い救急搬送人数です。

また、一昨年度からは、過去に例のない危険な暑さが予測される場合に出される「熱中症特別警戒情報」の運用がスタートしました。

近年の猛暑に対応するには、県民一人一人に熱中症への対策意識を高めていただくことが重要です。



#### 【熱中症対策のポイント】

- こまめに水分と塩分を補給すること
- 室内ではエアコンを活用すること
- 涼しい服装で熱と汗を発散すること
- 熱中症警戒アラート発令時は特に注意！外出は控えて暑さを避けること

### 2 包括的連携協定締結企業との熱中症対策の取組

熱中症のリスクが高まる夏に向け、県は、昨年度同様、株式会社ファミリーマート様及び大塚製薬株式会社様と連携した熱中症対策に関する取組として、コンビニ店舗内において熱中症対策啓発動画を、6月30日から7月13日まで放映します。

また、株式会社セブン-イレブン・ジャパン様及び大塚製薬株式会社様と連携した熱中症対策に関する取組として、セブン-イレブンアプリを活用し、熱中症対策について、6月30日から7月13日まで情報発信します。

なお、株式会社ファミリーマート様は7月1日から開始する「ひろしまクールシェア※」にも参加予定です。

※ ひろしまクールシェアとは、特に熱中症リスクの高い7月から9月にかけて、気軽に利用できる涼しい場所「クールシェアスポット」を広く官民から募集して発信することで、県民の皆さんに暑さを上手に回避していただくための取組です。

【取組1】株式会社ファミリーマート様及び大塚製薬株式会社様との連携

県内のファミリーマート店舗内において、熱中症対策に関する啓発動画を放映するとともに、店内で熱中症対策POPを掲出し、来客者への呼びかけを行う。

実施期間：令和8年6月30日（火）～7月13日（月）

放映時間：11:00～17:59の間、10分に1回放映

実施場所：県内のファミリーマート約150店舗(※)の店内サイネージ(ファミマTV)

※上記動画放映に加え、県内全249店舗での熱中症啓発POP掲示を行います。

(啓発動画のイメージ画像：15秒間の動画)



(店頭 POP)



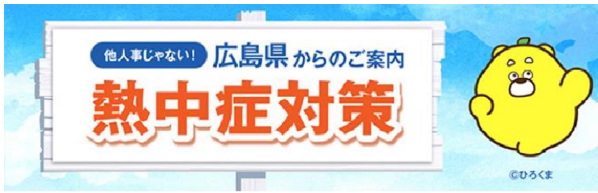
【取組2】株式会社セブン-イレブン・ジャパン様及び大塚製薬株式会社様との連携

セブン-イレブンアプリ上に、熱中症対策啓発動画に遷移する熱中症対策呼びかけバナーを設置し、県民への呼びかけを行います。

実施期間：令和8年6月30日（火）～7月13日（月）

配信場所：セブン-イレブンアプリ上

(熱中症対策呼びかけバナー)



(アプリのプレビュー画面)



(啓発動画のイメージ画像：1分間の動画)



【参考データ】

県内における熱中症による救急搬送の状況

	H27	H28	H29	H30	H31/ R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
救急搬送 人数 (人)	1,291	1,496	1,547	2,661	1,587	1,511	1,126	1,578	1,859	2,505	2,295
うち死亡数 (人)	2	2	1	10	2	0	2	0	4	2	2

出典：総務省消防庁報道発表資料